



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工株式会社

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,569	△2.7	54	△50.6	6	△96.8	△10	—
28年3月期第2四半期	6,752	1.4	110	—	210	—	70	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △193百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△0.36	—
28年3月期第2四半期	2.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
29年3月期第2四半期	16,793	—	7,557	—	44.2	—	264.46	
28年3月期	17,201	—	7,779	—	44.4	—	272.26	

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,421百万円 28年3月期 7,640百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	—	—	1.00	1.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	13,600	1.3	120	32.1	90	△66.7	40	—	—	1.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	28,100,000 株	28年3月期	28,100,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	37,092 株	28年3月期	36,913 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	28,062,925 株	28年3月期2Q	28,064,115 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済は、中国経済の減速に加えて英国のEU離脱、米国大統領選の動向等により先行き不透明な状況で推移しました。

こうした状況下、当社グループにおいては、工作機械業界の減速に伴う受注低迷等により受注高は6,332百万円（前年同期比△245百万円、3.7%減）、売上高に関しては6,569百万円（前年同期比△183百万円、2.7%減）と前年同期に対して減少結果となりました。

利益面に関しては、売上高の減少に加えて、為替差損失79百万円計上の影響により、経常利益6百万円（前年同期比△203百万円、96.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失△10百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益70百万円）の結果となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

## ○駆動システム

当セグメントでは、期初受注残が前年同期比で低水準であったことに加え期中の受注も低調であったことから受注高は2,837百万円（前年同期比△53百万円、1.9%減）、売上高2,870百万円（前年同期比△323百万円、10.1%減）、営業利益98百万円（前年同期比△214百万円、68.5%減）と減収減益結果となりました。

## ○金型システム

当セグメントに関しては、車載モーター、産業機械からの受注が比較的順調に推移し、受注高1,589百万円（前年同期比6百万円、0.4%増）、売上高は1,703百万円（前年同期比62百万円、3.8%増）となりました。売上の増加に加えて、低迷する海外子会社で構造改革を推進したことにより営業損失△27百万円（前年同期は営業損失△97百万円）と損失を圧縮しました。

## ○機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械の受注が低迷し受注高は1,961百万円（前年同期比△233百万円、10.6%減）となったものの、受注残の消化により売上高は2,050百万円（前年同期比40百万円、2.0%増）と堅調に推移し、収益改善活動の成果も相まって営業利益51百万円（前年同期比41百万円、400.3%増）と大幅な増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は16,793百万円となり、前連結会計年度末と比較して407百万円減少しました。これは棚卸資産が減少したことを主因として流動資産が172百万円減少したことに加えて、のれんが減少したことを主因として固定資産が235百万円減少したことによるものです。

負債合計額は9,236百万円となり、前連結会計年度末と比較して186百万円減少しました。これは退職給付に係る負債の増加を主因として固定負債が9百万円増加したのに対し、短期借入金の減少により流動負債が195百万円減少したことによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は7,557百万円となり、前連結会計年度末と比較して221百万円減少しました。これは為替換算調整勘定の減少を主因としてその他の包括利益累計額が180百万円減少したことによるものです。

## (キャッシュフローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末と比較して13百万円減の2,262百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は524百万円（前年同四半期563百万円の増加）となりました。これは主にその他の流動負債の減少により資金が減少した一方、減価償却費、仕入債務の増加などにより資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は116百万円（前年同四半期473百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は389百万円（前年同四半期135百万円の減少）となりました。これは主に長期借入金の返済を実行したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期業績予想につきましては、平成28年11月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,335,303	2,291,880
受取手形及び売掛金	2,534,091	2,520,191
電子記録債権	-	4,401
商品及び製品	657,109	721,569
仕掛品	1,366,367	1,153,329
原材料及び貯蔵品	575,194	617,038
その他	395,656	382,568
貸倒引当金	△2,006	△2,096
流動資産合計	7,861,716	7,688,883
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,434,356	2,369,253
土地	1,846,297	1,846,297
その他（純額）	1,380,308	1,344,254
有形固定資産合計	5,660,962	5,559,805
無形固定資産		
のれん	1,097,359	986,083
その他	331,674	317,905
無形固定資産合計	1,429,034	1,303,988
投資その他の資産		
投資有価証券	1,554,825	1,546,723
その他	696,474	695,532
貸倒引当金	△1,376	△1,292
投資その他の資産合計	2,249,924	2,240,963
固定資産合計	9,339,921	9,104,757
資産合計	17,201,637	16,793,641

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,944,898	1,069,763
電子記録債務	288,496	1,288,206
短期借入金	1,873,507	1,585,536
未払法人税等	36,823	70,439
賞与引当金	130,877	168,867
その他	810,553	707,040
流動負債合計	5,085,157	4,889,853
固定負債		
長期借入金	1,566,783	1,577,000
役員退職慰労引当金	137,051	146,658
環境対策引当金	93,872	93,872
退職給付に係る負債	1,416,228	1,466,995
その他	1,123,066	1,061,660
固定負債合計	4,337,001	4,346,186
負債合計	9,422,159	9,236,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	2,677,997	2,639,665
自己株式	△8,001	△8,027
株主資本合計	5,996,391	5,958,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479,305	471,236
土地再評価差額金	821,468	821,468
為替換算調整勘定	281,148	108,913
退職給付に係る調整累計額	62,227	62,120
その他の包括利益累計額合計	1,644,150	1,463,740
非支配株主持分	138,936	135,827
純資産合計	7,779,478	7,557,600
負債純資産合計	17,201,637	16,793,641

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,752,853	6,569,050
売上原価	5,038,107	4,960,389
売上総利益	1,714,745	1,608,660
販売費及び一般管理費	1,603,817	1,553,891
営業利益	110,928	54,769
営業外収益		
持分法による投資利益	17,174	4,850
設備賃貸料	33,470	33,761
受取ロイヤリティー	47,356	23,950
助成金収入	—	34,735
為替差益	52,324	—
その他	56,683	53,042
営業外収益合計	207,009	150,341
営業外費用		
支払利息	38,907	36,073
為替差損	—	79,590
その他	68,398	82,665
営業外費用合計	107,305	198,329
経常利益	210,631	6,781
特別利益		
固定資産売却益	—	537
特別利益合計	—	537
特別損失		
固定資産除却損	286	192
クレーム対策関連費用	22,917	—
特別損失合計	23,204	192
税金等調整前四半期純利益	187,426	7,126
法人税、住民税及び事業税	64,782	29,559
法人税等調整額	61,733	△13,954
法人税等合計	126,516	15,605
四半期純利益又は四半期純損失(△)	60,910	△8,479
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,137	1,787
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	70,048	△10,266



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	60,910	△8,479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,324	△8,069
為替換算調整勘定	53,805	△177,130
退職給付に係る調整額	△13,042	△106
その他の包括利益合計	△11,561	△185,306
四半期包括利益	49,349	△193,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,672	△190,677
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,322	△3,108

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	187,426	7,126
減価償却費	369,674	316,578
のれん償却額	35,516	31,793
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△56	55
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,756	37,989
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△528	9,607
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△50,219	50,639
受取利息及び受取配当金	△22,232	△21,869
支払利息	38,907	36,073
持分法による投資損益(△は益)	△17,174	△4,850
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△537
有形固定資産除却損	286	192
売上債権の増減額(△は増加)	521,989	△31,284
たな卸資産の増減額(△は増加)	△343,014	32,325
仕入債務の増減額(△は減少)	△147,023	179,780
その他の流動資産の増減額(△は増加)	59,280	12,710
その他の流動負債の増減額(△は減少)	28,273	△112,805
その他	443	448
小計	687,306	543,973
利息及び配当金の受取額	23,470	20,578
利息の支払額	△39,344	△36,596
法人税等の支払額	△108,219	△3,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	563,212	524,076
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△100
定期預金の払戻による収入	-	29,777
投資有価証券の取得による支出	△479	△798
有形及び無形固定資産の取得による支出	△496,492	△151,460
有形及び無形固定資産の売却による収入	-	537
その他	23,681	5,332
投資活動によるキャッシュ・フロー	△473,290	△116,711
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	123,634	-
短期借入金の返済による支出	△24,949	△300,000
長期借入れによる収入	270,000	420,000
長期借入金の返済による支出	△364,342	△386,208
リース債務の返済による支出	△101,892	△84,813
配当金の支払額	△28,066	△28,065
セールアンド割賦バック債務返済による支出	△9,873	△9,993
その他	△216	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,707	△389,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,617	△32,003
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△53,402	△13,745
現金及び現金同等物の期首残高	2,507,914	2,276,079
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,454,511	2,262,333

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額(注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,160,653	1,640,245	1,951,954	6,752,853	-	6,752,853
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,812	-	58,703	91,515	△91,515	-
計	3,193,465	1,640,245	2,010,657	6,844,368	△91,515	6,752,853
セグメント利益又は損失(△)	313,801	△97,008	10,264	227,056	△116,128	110,928

(注) 1 セグメント利益の調整額△116,128千円は、セグメント間取引消去△88,493千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△27,635千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計 上額(注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,838,854	1,703,218	2,026,976	6,569,050	-	6,569,050
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31,310	-	23,991	55,302	△55,302	-
計	2,870,165	1,703,218	2,050,968	6,624,352	△55,302	6,569,050
セグメント利益又は損失(△)	98,982	△27,028	51,351	123,304	△68,535	54,769

(注) 1 セグメント利益の調整額△68,535千円は、セグメント間取引消去△50,675千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△17,859千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。